MJ-6000C

補足説明書

Windows 98/Me/2000/XP でのプリンタソフトウェアのインストール
Windows NT3.51/4.0 使用時の注意事項

- 本文中のマークと表記について .... 2 ページ
- ご使用の前に .... 3 ページ
- Windows 98/Me/2000 でのインストール .... 4 ページ
- Windows XP でのインストール .... 13 ページ
- Windows NT3.51/4.0 使用時の注意事項 .... 15 ページ

4044355-00
C01

本文中のマークと表記について

商標

PC-9821 シリーズは日本電気株式会社の商標です。
IBM PC、DOS/V、IBM は International Business Machines Corporation の商標または登録商標です。
Microsoft、Windows および Windows Me、Windows NT、Windows 2000、Windows XP は米国マイクソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。

その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

本文中のマークと表記について

マーク

マークがついている文章は次のように重要な内容を表しています。

注 意

この表示を無視して、誤った取扱をすると、プリンタ本体が損傷する可能性が想定される内容を示しています。

ポイント

お取扱上、必ずお守りいただきたいこと（操作）、知っておいていただきたいことを記載しています。必ずお読みください。

表記

Microsoft® Windows® 95 operating system 日本語版
Microsoft® Windows® 98 operating system 日本語版
Microsoft® Windows® Me operating system 日本語版
Microsoft® Winodws NT® operating system Version3.51 日本語版
Microsoft® Windows NT® operating system Version4.0 日本語版
Microsoft® Windows® 2000 operating system 日本語版
Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版
―の表記について

本文中では、上記オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows NT 3.51、Windows NT 4.0、Windows 2000、Windows XP と表記しています。また、Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows NT 3.51、Windows NT 4.0、Windows 2000、Windows XP の総称として「Windows」と表記する場合があります。

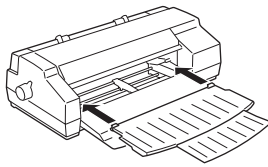
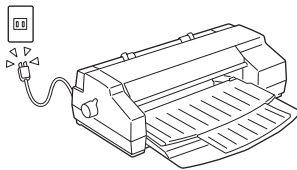
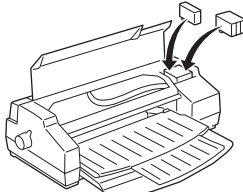
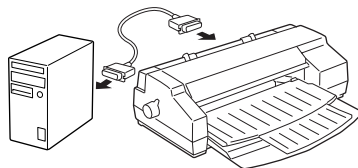
ご注意

（1）本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
（2）本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
（3）本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
（4）運用した結果の影響については、（3）項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
（5）本製品が、お客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理、変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください
（6）エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合は、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理等は有償で行います。

ご使用の前に

印刷までの流れ

プリンタのセットアップ

まずは、プリンタを使う前にしなくてはならない準備作業を行います。プリンタに添付の『はじめにご確認ください』および『セットアップガイド』 をご覧ください。

ソフトウェアのセットアップ

プリンタを使用するには、プリンタドライバのインストールが必要です。

- Windows 98/Me/2000 の場合
  ☞ 本書「Windows 98/Me/2000 でのインストール」 4 ページ
- Windows XP の場合
  ☞ 本書 「Windows XP でのインストール」 13 ページ

印刷

印刷条件を設定して印刷を実行します。印刷条件の設定、印刷の手順は、Windows 95 プリンタと同様の手順で行えますので、プリンタに添付の『リファレンスガイド』の「Windows 95/NT4.0 での印刷」の手順に従って印刷してください。

☞ 『リファレンスガイド』「Windows 95/NT4.0 での印刷」 7 ページ

困ったときには

印刷できないなど、困ったときには、プリンタに添付の 『困ったときには』 をご覧ください。

Windows 98/Me/2000 でのインストール

プリンタドライバのシステム条件

Windows 98

オペレーティングシステム	Windows 98
CPU	Pentium® 以上
主記憶メモリ	16MB 以上
ハードディスク空き容量	50MB 以上
インターフェイス	パラレル
ディスプレイ	VGA(640 × 480)以上の解像度

Windows Me

オペレーティングシステム	Windows Me
CPU	Pentium®150MHz 以上
主記憶メモリ	16MB 以上
ハードディスク空き容量	50MB 以上
インターフェイス	パラレル
ディスプレイ	VGA(640 × 480)以上の解像度

Windows 2000

オペレーティングシステム	Windows 2000
CPU	Pentium®133MHz 以上
主記憶メモリ	64MB 以上
ハードディスク空き容量	40MB 以上(推奨 100MB)以上
インターフェイス	パラレル
ディスプレイ	VGA(640 × 480)以上の解像度

EPSON プリンタウィンドウ!2 とは、プリンタのインク残量やエラー状態を監視して、それをコンピュータ上に表示するユーティリティです。常時起動させておけば、プリンタのエラーなどをお使いのコンピュータ上で知ることができます。

対象機種

- IBM PC-AT 互換機(双方向通信機能注1のある機種)注2
- NEC PC-9821 シリーズ(双方向通信機能注1のある機種)注3

注1 お使いのコンピュータのパラレルインターフェイスが、双方向通信に対応しているかどうかは、各コンピュータメーカーにお問い合わせください。
注2 インターフェイスケーブルは「PRCB4N」
注3 インターフェイスケーブルは「PRCB5N」を使用してください。

- お使いのコンピュータの機種によりプリンタを接続するために使用するケーブルが異なりますのでご注意ください。詳細は、プリンタに添付の取扱説明書参照してください。
- NEC 9821シリーズをお使いの場合、Windows 2000でのローカルプリンタの監視はできません。

- 推奨品以外のインターフェイスケーブルを使用したり、プリンタ切換機、ソフトウェアのコピーを防止するプロテクタ(ハードウェアキー)などをコンピュータとプリンタの間に装着すると、双方向通信やデータ転送が正常にできない場合があります。
- EPSON プリンタウィンドウ!2 に関する最新情報が スタート >[プログラム]>[Epson]の中の[EPSONプリンタウィンドウ!2 Readme]に記載されています。内容をご覧ください。

プリンタドライバのインストール

プリンタを使用するにはプリンタドライバのインストールが必要です。
インストールは、インターフェイスケーブルでプリンタとコンピュータを接続した後で行ってください。

- プリンタドライバは必ず本書の手順説明に従ってインストールしてください。
- Windows 2000 にインストールする場合は、管理者権限のあるユーザー(Administrators グループに所属するユーザー)でログオンする必要があります。

1 プリンタの電源がオフになっていることを確認します。操作パネルのランプが消えている状態がオフです。

2 コンピュータの電源をオンにし、Windows を起動します。

ポイント

他のアプリケーションソフトが起動している場合は終了してください。

3 「プリンタドライバ・ユーティリティ CD-ROM」をコンピュータにセットします。

4 右の画面が表示されたら

① ドライバ・ユーティリティのインストール をクリックして、
② 次へ ボタンをクリックします。

右の画面が表示されないときは…
デスクトップ上の[マイコンピュータ]を2回クリックして開き、下記①・②の手順で起動します。

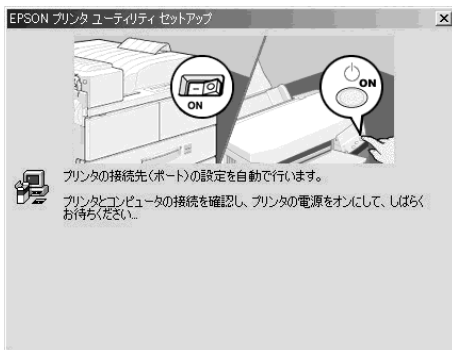
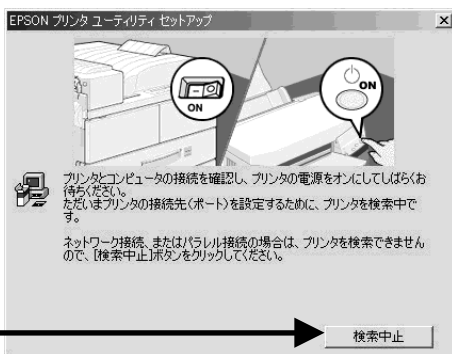
①[マイコンピュータ]の中にある[EPSON]アイコンを2回クリックして開き

②[EPSETUP.EXE]アイコンを 2 回クリックします。

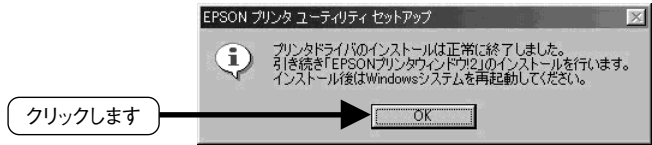
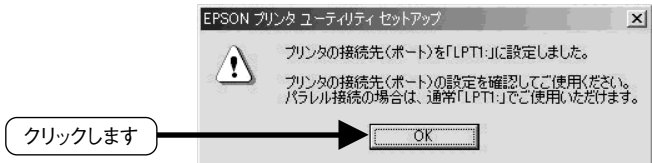
5 [OK]ボタンをクリックします。

プリンタドライバのインストールが始まります。Windows 98/Meの場合は❼へ進みます。

6 (Windows 2000のみの手順です。)

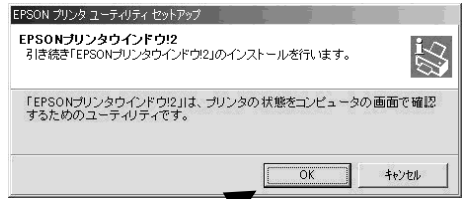
右の画面が表示されますが、何もせずにしばらくお待ちください。
この画面が表示されるまで少し時間がかかります。

右の画面が表示されたら、検索中止ボタンをクリックします。

7 OKボタンをクリックします。これでプリンタドライバのインストールは終了です。

引き続き、EPSONプリンタウィンドウ!2のインストールを行います。次ページへお進みください。

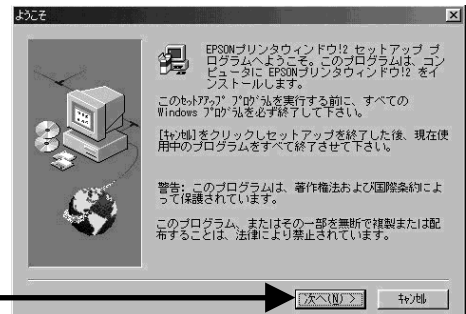
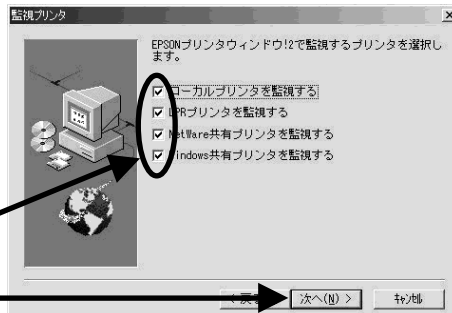
Windows 98/Me

Windows 2000

パラレル接続の場合、プリンタの接続先は「LPT1:」に設定されています。「LPT2:」「LPT3:」などでご利用になる場合は、接続先の設定を変更してご使用ください。

EPSON プリンタウィンドウ!2 とは、プリンタのインク残量やエラー状態を監視して、それをコンピュータの画面に表示するユーティリティです。お使いのコンピュータおよびケーブルが双方向通信対応していない場合は、使用できません。

1 (Windows 2000 のみの手順です。)

OK ボタンをクリックします。EPSON プリンタウィンドウ!2 をインストールしないときは キャンセル ボタンをクリックします。

2 次へ ボタンをクリックします。

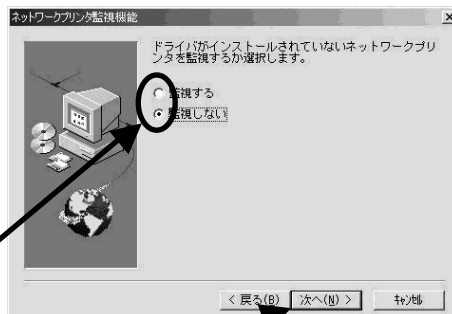
EPSON プリンタウィンドウ!2 をインストールしない場合は、キャンセル ボタンをクリックします。

3

ご利用の環境やコンピュータの設定によって表示される監視可能なプリンタは異なります。

- 「ローカルプリンタを監視する」
  コンピュータとプリンタを直接接続する形態を[ローカル接続]と呼びます。ここではローカル接続されたプリンタを監視するかどうかを選択します。
- [LPR プリンタを選択する]
  LPR印刷機能を使用してネットワーク接続されたプリンタを監視するかどうかを選択します。
- [NetWare 共有プリンタを監視する]
  NetWareサーバを使用してネットワーク接続されたプリンタを監視するかどうかを選択します。ご利用のコンピュータに NetWare を使用するためのプロトコルやサービスが組み込まれていると、選択肢が表示されます。
- [Windows 共有プリンタを監視する]
  ネットワーク上のほかのコンピュータで共有設定されているプリンタを監視するかどうか選択します。

4

❸で選択した監視するプリンタの選択によって、表示される画面が異なります。画面の表示に従って設定を続けます。

ネットワークプリンタ監視設定

ネットワークプリンタのうち、ご利用のコンピュータにプリンタドライバがインストールされていないプリンタを監視するかどうかを選択し、次へ ボタンをクリックします。この機能は、管理者用です。通常は[監視しない]を選択してください。

IPX ホップ数制限

NetWare共有プリンタを監視するための設定です。通常は変更しないでください。次へ ボタンをクリックします。

- [NetWare 共有プリンタを監視する]を選択した場合のみ表示されます。
- 設定を変更する場合は必ずネットワーク管理者にご相談の上変更してください。

注意

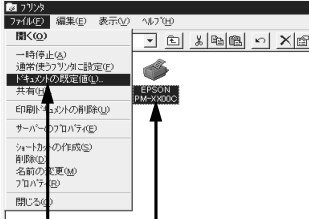
NetWare を使用しているお客様でネットワークの中にダイヤルアップルータなどがある場合に、回線接続がされ課金されるおそれがあります。最大ホップ数を変更する場合は十分ご注意ください。

Windows 共有プリンタサービス

Windows共有プリンタサービス機能を設定し、次へ ボタンをクリックします。プリンタをネットワーク上で共有させ、そのプリンタを利用するユーザーにプリンタの状態を監視させる場合のみ、[監視させる]を選択してください。

5 **設定した項目を確認し、次へ ボタンをクリックします。**

6 **[はい]を選択し、終了 ボタンをクリックします。**

コンピュータが再起動すると、EPSONプリンタウィンドウ!2が動作可能な状態になります。

これで EPSON プリンタウィンドウ!2 のインストールは終了です。

プリンタドライバの機能

プリンタドライバの機能、各種設定項目は、以下の内容を除いてWindows 95と同様です。プリンタに添付の「リファレンスガイド」に記載されているWindows 95の内容をWindows 98/Me/2000に置き換えてお読みください。

Windows NT4.0/2000の相違点

Windows NT 4.0	Windows 2000
［ICM機能］なし	［ICM機能］あり 詳細はWindows 95/98プリンタドライバの説明を参照してください。
［DMA転送の設定］あり	［DMA転送の設定］なし
［プリンタ］フォルダからのプリンタドライバ設定画面の開き方 ① 本機のアイコンをクリックします。 ② ［ファイル］メニューの［ドキュメントの既定値］をクリックします。 ㈪クリック ㈰クリック	［プリンタ］フォルダからのプリンタドライバ設定画面の開き方 ① 本機のアイコンをクリックします。 ② ［ファイル］メニューの［印刷設定］をクリックします。 ㈪クリック ㈰クリック

※ 上記以外にも若干の相違点がありますが、基本的にはWindows NT 4.0の操作方法に従ってご使用いただけます。

Windows XP でのインストール

プリンタドライバのインストール

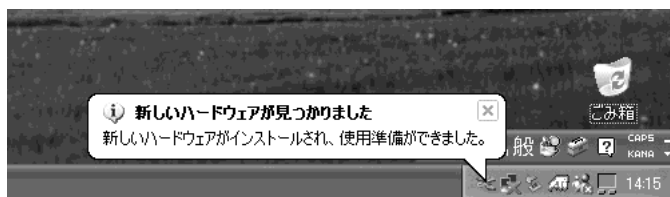
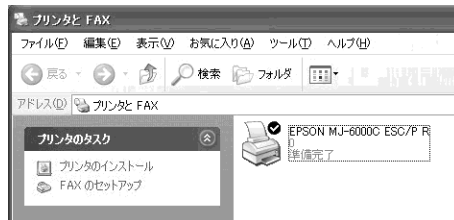
プリンタを使用するにはプリンタドライバのインストールが必要です。インストールは、インターフェイスケーブルでプリンタとコンピュータを接続した後で行ってください。Windows　XP の場合はMicrosoft 社製プリンタドライバをインストールします。本製品に同梱の「プリンタドライバ・ユーティリティ CD-ROM」は使用しません。

Windows XP にインストールする場合は、「コンピュータの管理者」アカウントのユーザーでログオンする必要があります。「制限」アカウントのユーザーではインストールできません。Windows XP をインストールしたときのユーザーは「コンピュータの管理者」アカウントになっています。

1. **プリンタの電源がオフになっていることを確認します。操作パネルのランプが消えている状態がオフです。**

2. **コンピュータの電源をオンにして Windows XP を起動します。**

3. **プリンタの電源をオンにします。**

Windows XP のプラグアンドプレイ動作により、自動的にプリンタドライバがインストールされ、最後に次のようなメッセージが表示されます。

コントロールパネルを開き、MJ-6000Cのアイコンが登録されていることを確認してください。

これでプリンタドライバのインストールは終了です。

ポイント

MJ-6000C をネットワークプリンタとしてお使いの場合
Windows XP標準添付のドライバをインストールするには、[コントロールパネル]ー[プリンタとその他のハードウェア]の順にクリックし、[プリンタを追加する]より、[プリンタの追加ウィザード]を起動します。
画面の指示に従って進み、ポートの設定をしてから、
・製造元：　Epson
・プリンタ：EPSON MJ-6000C ESC/P R
を選択します。

Microsoft 社製プリンタドライバとEPSON 製プリンタドライバの違いについて

Microsoft社製プリンタドライバで設定可能な項目は、「リファレンスガイド」で説明している、EPSON 製プリンタドライバの設定項目とは異なります。オートフォトファイン!2、スタンプマーク、割り付けなどの機能は使用できません。設定可能な項目については、プリンタドライバの実際の画面で確認してください。

Windows XP でEPSON プリンタウィンドウ!2 を使用する場合には、エプソン販売のホームページ（http://www.i-love-epson.co.jp/）からダウンロードしてください。

Windows NT3.51/4.0 使用時の注意事項

Windows NT 3.51 使用上の制限

プリンタドライバのバージョンアップなどにより、プリンタドライバを再インストールする場合は、インストール終了後、必ず再起動してください。
また、プリンタドライバの[手動設定]画面内で「アプリケーションの解放優先」の設定をオンにすると、以下のような現象が発生する場合があります。印刷結果には十分ご注意ください。

- 複雑な文書（オブジェクトを大量に含む文書）を印刷すると、印刷時間が極端に遅くなる。
- データの一部が印刷されない。

このような場合には、チェックボックスをオフにしてお使いください。

Windows NT 4.0 使用上の制限

Windows NT 4.0プリンタドライバにて、ネットワーク経由で印刷を行う場合、データの一部が印刷されないことがあります。このような時は、以下の操作を行うことで回避できる場合があります。

1　インストールしたドライバの[プロパティ]画面を表示し、印刷するポートを「LPT1：」以外のポートに設定します。「LPT2：」など、他に使用していないローカルポートに設定してください。

2 コマンドプロンプトを起動し、NET コマンドにより設定したローカルポートをネットワークプリンタに割り当てます。

net use “ローカルポート名” “出力するプリンタのネットワークパス”
例） C:¥>net use lpt2: ¥¥epserver¥MJ-6000C

```
コマンド プロンプト
Microsoft Windows 2000 [Version 5.00.2195]
(C) Copyright 1985-2000 Microsoft Corp.

C:¥>net use lpt2¥¥epserver¥MJ-6000C_
```

この設定を解除する場合には「出力するプリンタのネットワークパス」の部分を「/d」に変えて、NET コマンドを実行します。
net use “ローカルポート名” /d
例） C:¥>net use lpt2:/d

3 コンピュータを再起動します。

コンピュータの再起動後、印刷結果をご確認ください。

Printed in Japan XX.XX-XX

改訂履歴

Rev. / Ver.	日付	ページ	改訂内容
Rev. 00	2003/8/26	-	新版